

ゴールドカップ 大会規定

2016年7月30日現在

1	趣旨	いこい杯登録チームを主体に所属するジュニア選手(4年生以下園児)に試合の機会を提供し、元氣一杯プレイさせ、野球の楽しさ、努力の大切さを経験させると共に地域チームの子ども達との交流を図る。	
2	役員	(1) 会長	金子 正 (市川市市会議員、いこい杯リーグ顧問、市川南スナゴロズ代表)
		(2) 理事長	小松崎 孝 (市川アスナゴロズ代表) [電話]047-376-2441 (FAX同様) [携帯]080-5028-2857
		(3) 副理事長	芝崎 昭 (新田エンゼルス代表) [電話]047-379-5179
		(4) 実行委員長	上野 一彦 (鶴指少年野球部代表) [電話]047-376-4563
		(5) 副実行委員長	北島 泰信 (市川アスナゴロズ顧問) [電話]047-376-2625
		(6) 事務局(兼会計)	小池 恵子 (市川アスナゴロズ) [携帯]090-3088-5846 ※メール [PC] sandan_mama@yahoo.co.jp
3	参加会費	500円(春)、500円(秋)。 ※開会式当日、徴収致します。	
4	参加資格	4年生以下園児までの選手	
5	開催期間	(1) 春季大会	4月～6月の土曜日主体、または第2・第4日曜日
		(2) 秋季大会	8月～10月の土曜日主体、または第2・第4日曜日
6	試合会場	(1) 大洲防災公園 多目的広場[芝生側] (住所:市川市大洲1丁目18-1) http://www.city.ichikawa.lg.jp/gre04/1551000004.html	
		(2) グランド名	A・・・通常使用面(天網ネット付)側、B・・・急病診療センター側
7	グラウンド整備	試合前後のグラウンド整備、会場準備(ライン引き)は、両チームにて行う。	
8	会場準備	(1) ベース	A、Bともに市川アスナゴロズから借用する。
		(2) 椅子運搬	1塁側倉庫の2脚を用い、不足する場合は大洲自治会館に第1試合の両チームにて借用に行く。返却は、第2試合の両チームが行う。
		(3) 倉庫開閉(鍵)	ベース、ライン引き等が保管されている倉庫の鍵施錠は、大洲防災公園の市職員(管理人)が行う。
9	試合ルール	(1) 試合回数	5回、または75分とする。 *1) 75分を超えた場合は、新しいイニングには入らず、その回の得点で勝敗は決める。 例) 4回裏で75分を超えた場合: 4回裏の攻撃まで行う。但し、後攻側が勝っている場合は、その時点で試合終了。 5回表で75分を超えた場合: 5回裏の攻撃まで行う。但し、5回表終了時点で後攻側が勝っている場合は、その時点で試合終了。 *2) 同点の場合は、以下にて決着をつける。 ① 75分以内に5回終了し、同点の場合は、時間内に次の回に入る。 ② 75分を超え、その回終了時点で同点の場合は、「10. 特別ルール(3)」は行わず、キャプテンにより先攻チームから抽選を行い勝敗をつける。
		(2) 試合時間	[第1試合] 9:15 [第2試合] 11:00 [第3試合] 12:45 (第3試合がある場合) (開会式当日は除く)
		(3) シートノック	ベンチ入りは試合開始20分前とし、ノックは各チーム5分。
		(4) 投球練習	初回および投手交代5球、順次3球。
		(5) 投球回数	投手の投球回は3イニング9アウトまでとする。
		(6) コールドゲーム	3回以降、13点以上。
		(7) ベンチ	組合せ表番号の若いチームが1塁側。
		(8) 振り逃げ、四球	*1 振り逃げ-春季:無し 秋季:有り。 *2 四球の場合、ネットを越えても1塁止まりとする。
		(9) ボーク	有り (但し、1回目は注意。 2回目以降は1進塁とする。)
		(10) ホームランゾーン	春季: 打球が外野のホームランゾーン(各塁から15m)のラインを直接ノーバンで越えた場合はホームランとする。 秋季: 打球が外野のホームランゾーン(各塁から18m)のラインを直接ノーバンで越えた場合はホームランとする。 打球が転がってラインを越えた場合、または選手に当たって越えた場合は、2ベースとする。走者は投手が投げた時点の塁上から2塁まで進塁する。 送球(牽制含む)がホームランゾーンを越えた場合はボールデッドとする。
		(11) 攻撃打者数	攻撃時の打者数は、アウトカウントに関わらず9人までとする。ただし、準決勝・決勝は適用しない。
		(12) ベンチ入り	代表、監督(30番)、コーチ2名(29番、28番)、スコアラー、選手とする。また、無番コーチ2名も認めることとする。介護員2名を認める。
		(13) メンバー表	必ず学年を記入し、2年生以下の対象選手にはO印をつけて提出する。
		(14) 審判	第1試合の審判は、第2試合のチームが行い、また第2試合の審判は、第1試合のチームが行うこととする。 審判は、各チーム2名ずつ。また、日程上、1試合のみとなった場合は、両チームにて審判は行うこととする。 尚、主審は、基本的に連盟及び他リーグの審判講習会に参加した方とし、服装は、審判員に相応しいものとする。
		(15) 待機場所	次試合チームは、試合会場内のファールゾーンにて待機(ウォーミングアップ)すること。打撃練習は禁止。 試合会場以外の広場は、近隣の住民の方が利用しているため、利用禁止とする。
		(16) 試合中の言動	選手交代及び審判へのアピールは監督のみとし、4年生以下の子ども達ですので、萎縮させるような言動・行動は一切厳禁とする。
		(17) 雨天時	審判の判断に一任するが、3回終了していれば成立する
10	特別ルール	(1) 低学年対応	1・2年生には、近距離または下投げを認めることとする。下手投げは攻撃側コーチとする。また、盗塁・離塁も無しとする。(準決勝・決勝は除く)
		(2) 救済処置	当日人数が揃わない場合は、不戦敗とするが、相手チームより人数を借りて試合することは認める。
		(3) 勝敗未決着時	規定のルールで勝敗がつかない場合は、1死満塁から前回最終打席の次の打者より攻撃を行う。 一度交代した選手は、出場できない。 最長2回とし、再度勝敗がつかない場合は、キャプテンにより先攻チームから抽選を行い勝敗をつける。
11	結果報告	試合結果は、勝利チームの連絡窓口より、必ず当日中に事務局へ報告すること。メールでの報告可。 各チームの連絡窓口には、事務局より、試合結果をメールにて報告します。	
12	その他	(1) 試合日変更	やむなく試合予定日を変更する場合は、試合前週の日曜日(17時)までに事務局へ連絡すること。 尚、事務局からの調整連絡に対して、必ず当日遅くとも翌日には返答することとする。 返答が無い場合は、不戦敗も検討する。また、試合日変更は、基本的に学校行事に限る。
		(2) 交通手段	原則、自転車での移動とする。駐輪場以外(公園内)は基本的に駐輪禁止。 大洲防災公園の専用駐車場を利用する場合は、1チーム3台までとする。(最初の90分間は無料、それ以降は30分ごとに100円)
		(3) グラウンド申込	市川市への申込窓口は、理事長及び市川アスナゴロズ顧問(北島)に一任する。
		(4) 喫煙	公園、グラウンド内は全て禁煙の為、喫煙者は灰皿を持参し、敷地外、指定場所で喫煙すること。
		(5) 近隣対応	近隣は住宅地な為、9時前的大声・警号・騒音は十分控えること。また、午前8時30分以前の集合を避けること。
		(6) 清掃	使用後の飲料や塵等は、各チームの責任において持ち帰ること。
		(7) 雨天時	雨天中止の場合、試合当日7時に事務局より各チーム連絡窓口へ連絡する。 また、前日に翌日(試合日)雨天中止と判断した場合は、前日19時まで連絡する。
		(8) 表彰	優勝、準優勝、3位、4位
		(9) 組合せ	組合せは、試合会場近隣チーム立会の下、抽選にて行う。 尚、春季大会の優勝・準優勝・3位・4位のチームは、秋季大会はシードとする。※春季大会は新チームとなる為、シードは行わない。
		(10) 選手宣誓	組み合わせ抽選で1番クジを引いたチーム、もしくは、前回大会優勝チームとする。